



石神井中だより

練馬区立石神井中学校

校長 山田 美鈴

令和6年4月8日

第1号

令和6年度のスタートにあたり

校長 山田 美鈴



温暖化が進んでいるとはいえ今年の桜は遠慮しがちで、東京の桜が満開になったのは新年度に入ってからとなりました。まるで子供たちの進級や入学を祝うかのように見事な桜があちらこちらで咲いていました。コロナ5類の移行を喜ぶかのように、本校周辺の石神井公園にも多くの花見客が訪れていました。

自然あふれる環境に恵まれたこの石神井中学校長として、この4月より着任いたしました 山田美鈴 と申します。先日は本校学区を廻らせていただき、地域の方々の温かさを肌で感じる事ができました。地域の方々や保護者、生徒が信頼を寄せ、愛してやまない石神井中学校の発展に向け、尽力してまいります。なにとぞよろしく願いいたします。

本日令和6年度始業式を挙行し、明日9日には入学式を挙行いたします。決意新たに新学期を迎えた生徒一人一人の健やかな成長を願い、教職員一丸となって力を注いでまいります。

本校着任が決まり、初めて校門を抜けた瞬間から、教職員の教育に対する熱意と用務主事さん方のきめ細やかな配慮に感動し、私の不安も一気に吹き飛んでいきました。「偶然ではなく必然の出来事として、この学校に着任させていただいた。この感動を使命に変えて頑張っていこう」と決意に満ち溢れています。

今年度本校の生徒数は新入生213名、2年生204名、3年生205名、計622名（I組を含む）でのスタートです。

さて新年度最初の学校だよりということで、本校の教育目標に触れたいと思います。

1 明るく健康な生徒

健康とは心も体も健康であるということです。予測不可能な事態や困難が立ちはだかったとしても、明るく前向きに進んでいくことで、道は拓かれていくものです。他者との関りを大切にして、明るく元気な生活を送っていきましょう。

2 正しい判断力を持ち、主体的に行動する生徒

善悪の判断のみならず、よりよく生きていくための判断力は、中学時代に培っていききたい力です。そして正しい判断のもと、自信をもって主体的に行動することで、自己肯定感が高まり卒業後の進路に向けての道が拓けていきます。義務教育9年間の総仕上げをし、社会にはばたく人材となって本校を巣立っていけるよう頑張っていきましょう。

3 豊かな情操を持ち、品位ある生徒

学校では様々な体験や活動を通して、豊かな情操を身に付けていきます。他者との出会いはもちろんのこと、文化・芸術・スポーツとの出会いを通して、豊かな情操と品位ある人材と成長していく3年間であってほしいと願っています。

～保護者の皆様～

中学校生活3年間で子どもは心身ともに大きな成長を遂げていきます。その間、悩むことも多いかと存じます。そんな時にはどうぞお気軽に学校にご相談ください。一緒に考えてまいります。ただし出張等もあるため、御用のある場合には事前にご連絡を頂ければと思います。